

火の用心通信 (2014年1月) No.26

横浜市金沢消防署



冬の事故を防ごう!!



冬になると、「積雪や路面凍結による転倒」、「浴槽での溺水」が原因により救急車で搬送される方が多くなります。

いずれの事故も、命にかかわる重大なケガにつながりかねません。

未然に事故を予防し、元気に冬を過ごしましょう!



●積雪や路面凍結による転倒に注意!

☆積雪時の事故予防対策☆

- ◆ 靴は滑りにくいものを選び、足元に気を付けてゆっくり歩きましょう。
- ◆ 急いでいると転びやすくなります。足元をよく見て、歩幅は小さくゆっくりと歩きましょう。
- ◆ 雪が降った日はもちろん、その後の数日間は、路面が凍結していることが多いので、特に注意しましょう。
- ◆ 雪が降った日又は路面に雪が残っているときは、バイクや自転車の利用は控えましょう。



～実際に降雪が原因で負傷し、救急搬送された事例(平成25年1月中)～

- ・30代 自宅マンションの屋外階段を下りようとして、雪で滑って転倒し、腰部を負傷した。(軽症)
- ・70代 凍結した路面で足を滑らせて転倒し、頭部を打撲した。(中等症)
- ・30代 自宅のベランダで雪で滑って転倒し、足を負傷した。(中等症)
- ・40代 バイクで走行中に転倒し、背部を負傷した。(重症)

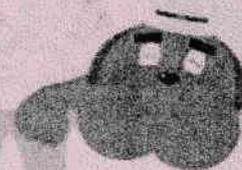
※傷病程度

軽症:入院の必要がないもの
中等症:生命の危険はないが、入院の必要があるもの
重症:生命の危険の可能性のあるもの

●浴槽での溺水に注意!

冬は長湯をしがちになりますが、入浴中は一人でいることが多いため、浴槽で溺れると発見が遅れ、重症化しやすい傾向にあります。

特に65歳以上の高齢者や心臓に持病がある方などは、浴室と浴槽の温度差による血圧の急激な変化が溺水の危険因子となることも危惧されています。



☆入浴時の事故予防対策☆

- ◆ 持病がある方は、かかりつけの医師に相談し、入浴時の注意事項を確認しましょう。
- ◆ 長湯や高温浴の際には、十分な体調管理をしましょう。
- ◆ 脱衣場と浴室にも暖房を入れるなど、入浴時との温度差を小さくするように心掛けましょう。
- ◆ 飲酒後の入浴は控えましょう。
- ◆ 高齢者が一人で入浴しているときは、時々声をかけたり、様子を見に行くようにしましょう。
- ◆ 乳幼児をお風呂に入れるときは、わずかな時間でも目を離さないようにしましょう。

●インフルエンザを予防しましょう！●

～例年、空気が乾燥する12月から3月にかけてインフルエンザが流行します～

特に65歳以上の方は、重症になる可能性が高くなり、呼吸器や心臓などに持病のある方は、肺炎を引き起こし死に至ることも珍しくありません。家族や周りには、対応が遅れないよう、普段から細かい観察を行い、小さな変化に気付けるようにしておくことが大切です。

●インフルエンザにかからないために

① 予防接種を受けましょう！

(予防接種は発症する可能性を減らし、発症しても重い症状になるのを防ぎます)

② 手洗い・うがい・マスクをしましょう！

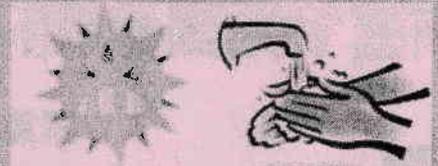
石けんを泡立てながら、手のひら、手の甲、指の間、親指のまわり、指先と爪、手首を15秒以上かけて洗いましょう。手で水洗いできない場所では、アルコールを含んだ手指消毒薬を使用するのも有効です。

③ 十分な睡眠と栄養をとりましょう！

(普段の健康管理で、インフルエンザの発症を防ぎます)

④ 室内の湿度を50%～60%に保ちましょう！

(適度な湿度を保つことで、インフルエンザウィルスの活動を抑えます)



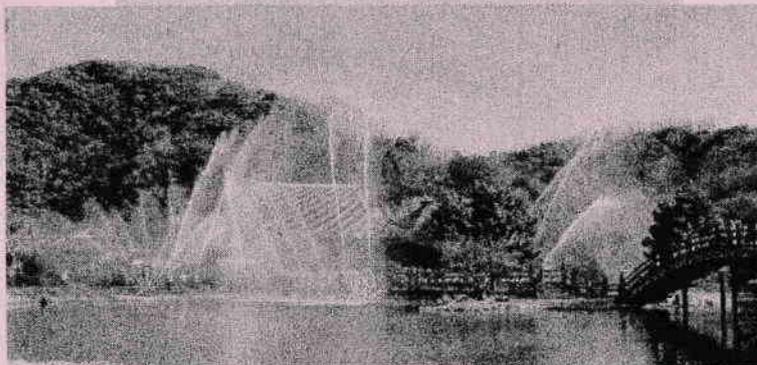
文化財を守ろう!!

～平成26年1月26日は第60回文化財防火デーです

金沢区には称名寺を含む16の寺院等に文化財が収蔵されています。貴重な文化遺産を後世に伝えるため、金沢消防署・消防団では地域と連携して消防訓練等を行います。

☆金沢区で行われる主な消防訓練(予定)☆

- 日時：平成26年1月25日(土) 10:00～
- 場所：称名寺(金沢区金沢町212-1)



- 日時：平成26年1月26日(日) 10:00～
- 場所：旧伊藤博文金沢別邸(金沢区野島町24)



※荒天等により、中止になることがあります。

金沢消防署のホームページで「かわら版」「火の用心通信」を見ることができます。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/18syosyo/kanazawa/kanazawa-inf.html>

